Discussion Paper No. 21 Toyota Technological Institute

特集 犬猫などをめぐる動物倫理

Discussion Paper No. 21 Toyota Technological Institute

特集 犬猫などをめぐる動物倫理

目次

| まえがき | | 1 |
|------------------------------------|------|----|
| 種間の相互関係は動物への権力行使を正当化するのか | | |
| ハラウェイの人間例外主義をめぐって | 猪口智広 | 3 |
| 動物の「法的」権利についての一考察 | | |
| フランシオンとフェイヴァーの議論を素材として | 吉田聡宗 | 21 |
| ドミニク・レステル『肉食の哲学』の書評 | 浅野幸治 | 43 |

まえがき

2020年10月2日(金)、江戸川大学にてオンライン開催された日本倫理学会で、私が 実施責任者となって「犬猫などをめぐる動物倫理」と題するワークショップを行いました。そのワークショップでは、高江可奈子さんと猪口智広さんと吉田聡宗さんの3人に提題をしてもらいました。そのうち今回は猪口さんと吉田さんに、ワークショップ当日の提題を書き改めた論文をここに寄稿してもらうことができました。それで、本号を「犬猫などをめぐる動物倫理」特集とします。

最後に、オマケとして、私が書いた「ドミニク・レステル『肉食の哲学』の書評」を載せました。

浅野幸治